

3 類型	鈹工業品	通巻番号	5-24-001
地域資源名	眼鏡（枠を含む）	認定日	平成24年6月20日
地 域	福井県鯖江市	所管省庁	経済産業省

## 事業名：プレス加工による薄型積層プラスチックフレームの開発・販売

会社名：浜本テクニカル株式会社  
 連絡先：TEL：0778-52-2067  
 FAX：0778-52-2980

所在地：福井県鯖江市神中町2丁目501番30  
 HP：http://www.hamatec.co.jp/

### 事業概要（新たな活用の視点）

- ・表、裏のプラスチック樹脂の間に金属芯を挟み込み、三層貼り合わせ構造とすることにより、眼鏡枠としての本来の機能（強度・耐久性・掛け心地・外観的なデザイン等）を保ちながら、プラスチック生地の持つソフト感を満足しつつ、更に薄型のフレームの開発に成功、試作開発が完了した。
- ・今後は、出展した展示会での評価を反映し、自社オリジナル及びOEM商品について、更なる試作・改良を行い商品アイテムの拡大、多様化を目指す。

#### ここがポイント！

1. フレームの表と裏で異なる色、デザインを実現。
2. さらに、軽くするため、フロント部分の厚さを3mm以下とした。

【薄型積層プラスチックフレーム】



写真は表がブラウン、裏がホワイト。

### 売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

#### ◆競争力

・これまでも金属の芯を入れた射出成形によるプラスチックフレームはあったが、プレス加工による金属の挟み込みはなかった。プレス加工とすることで金型製作のコストが従来の1/10以下で済み、多品種少量生産への対応が可能となる。

#### ◆市場性

・眼鏡フレーム全体の市場規模は2010年時点でおおよそ1,600億円となっており、そのうち、プラスチックフレームのシェアは43%の688億円と推定される。また、メタルフレームの輸出は減少傾向となっているのに対して、プラスチックフレームの輸出は増加傾向にある。

#### ◆販路

・既存の取引先を中心に提案を行う。既存取引先とは、これまでも商品力のある商品に対してはOEMなどの企画商品に採用されており、これらに積極的に働きかけることで、十分な生産能力を確保した上でのOEM販売を目指す。  
 ・また、国内外への展示会に積極的に出展し、軽さ・薄さ・掛け心地を全面的に打ち出しながら、自社ブランド（“w a z a”プラスチックシリーズ）として売り出し、イメージアップを図る。

### 地域資源における関係事業者との連携

・本事業については、鯖江市内に立地している同業他社から部品加工の協力を得ることや、福井県眼鏡工業組合、ふくい産業支援センターにおいて、各種支援の協力を得る。